

各種計画評価シート

No. 33

主管課：係名	都市整備課：公園住宅管理係兼区画整理係
計画名称	昭和町営住宅等長寿命化計画
策定の趣旨 (目的)	対症療法型の維持管理から予防保全型の維持管理へ転換することにより町営住宅等の長寿命化を図り、事業コストを計画的に縮減していくことを目的とする
計画期間 〔策定年月日〕	平成26年度～令和5年度の10年間 〔平成25年10月策定〕(令和5年策定予定)
総合計画、法令 等の位置づけ	・ 策定の根拠となるもの 第5次総合計画 公営住宅長寿命化計画策定指針
計画の概要	・ 主な内容(特徴、予算、その他) 町営常永団地A棟51戸、B棟23戸の維持管理。
	・ 計画策定体制(計画を策定した組織・機関とプロセス) 公営住宅長寿命化計画策定指針による
	・ 策定時の町民意見聴取手法
	・ 計画推進体制(計画を推進する組織・機関とそのプロセス) 都市整備課公園住宅管理係兼区画整理係
	・ 目標設定の有無(数値目標の有無) 見直し完成年度：令和5年度
	・ 評価方法 完成をもって評価とする。

<p>主な施策と進捗状況</p>	<p>進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常永団地A棟51戸、B棟23戸の維持管理。
<p>未執行の施策と執行できない理由</p> <p>〔課題A〕</p>	<p>令和3年度にA棟ひび割れ調査を行ったが、修繕等の計画が未定となっている。</p>
<p>今後の計画の進め方</p> <p>〔課題Aの解決策〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画は、令和5年度で終了となるため、次期長寿命化計画を令和5年度で策定予定である。 次期長寿命化計画において、ひび割れ調査の内容を盛り込む予定である
<p>総合的な自己評価</p>	<p>計画全体の総合評価 〈 B 評価〉</p> <p>ランク分け A=達成できた B=概ね達成できた C=一部達成できた D=ほとんど達成できていない</p> <p>※上記評価となった理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的には、計画のとおり実施しているが、A棟にみられるクラックについての対応をどうするか課題であるためB評価とした。

※参考資料がある場合は添付すること。